

# 生活者通信

生活と政治をつなぐ情報紙

No.350  
2020.11.1

## 東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク  
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階  
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274  
Eメール tokyo@seikatsusha.net  
URL https://www.seikatsusha.me  
発行責任者 山内玲子  
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417  
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

### 生活者ネットワーク3つのルール

1

#### 議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

#### 議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

#### 選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や努力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

## 都議会ネット

■ 2021年度各局予算要求概要発表。

## 地域ネット

### 武蔵野ネット

アメリカ社会とBLM(ブラック・ライブズ・マター)～黒人女性史の視点から  
11月14日(土)14:00～15:30 武蔵野公会堂第1・第2会議室(JR吉祥寺駅南口) 講演: 岩本裕子(浦和大学子ども学部教授) 資料代500円 定員50名 要事前申し込み、先着順  
むさしの市民平和月間2020参加企画/後日動画配信予定 主催: BLMを考える会 連絡先: musashino@seikatsusha.net FAX0422-36-3767

### 練馬ネット

9条スタンディング(毎月9日)  
12月9日(水)12:00～13:00 練馬駅南口前 主催: 生活者ネット9条の会 03-3993-4899

### 八王子ネット

ひとこと提案募集!  
八王子・生活者ネットワークHP  
https://hachiouji.seikatsusha.me/ 042-623-8802

### 国分寺ネット

「ひとこと提案」アンケート2020  
国分寺・生活者ネットワークHP  
https://kokubunji.seikatsusha.me/ 042-328-1864

### 調布ネット

お声をお寄せください  
調布市議・木下やすこHP  
https://kinoshita.seikatsusha.me/ 042-487-3087

### 杉並ネット

使い終わった食用油の回収  
使い終わった食用油を回収して精製すれば、エコな燃料になります。受付: 平日の11:00～17:00 回収ステーション: 杉並・生活者ネットワーク事務所(杉並区阿佐谷南1-15-6和久井ビル2階/南阿佐ヶ谷駅) 03-5377-5080

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議40人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。  
**東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。**



武蔵野市議の西園寺みきこ、新しいクリーンセンターの前で。雑木林を思わせる外観、アースカラーの落ち着いたデザイン。四方向すべてからアクセスできるオープンな施設を目指しました

誰でも自由に見学できる」のが特徴です。大人も子どもも可燃ごみピットでクリーンの動きをなぜかじつと見つけてしまおう。その姿をヒントにトライしたイベント「gomi-piBAR(ごみピットバー)」は都市観光の視点で評価を受けました。迷惑施設を観光に? マイナスをプラスに変えたのも市民の力です。

焼却規模は60トン×2基。旧施設比4割縮小しました。そこで発生する熱を①発電(1万3595MWh・2019年度実績)し、②蒸気利用(5540トン・同)して、隣接の本庁舎や温水プール等に供給しています。大規模発電になっても本庁舎の電力は賄える「電力の自立」。これは大きな安心です。

**夜たためて昼に供給 エネルギー地産地消プロジェクト**

ごみ発電は昼夜問わずですが、需要は昼間だけ。夜間の余剰電力4310MWh(同)を売電してきましたが、今年環境省の補助を受け蓄電池を設置。電力会社に

依存しない地域内エネルギー地産地消が実現します。二酸化炭素1000トン削減が見込まれる「キレイなバイオマス発電」の価値を広げていきます。

注・1680kW蓄電池は、一般向けEV(電気自動車)27台分相当。  
注・二酸化炭素1000トンは、小学校6校排出分に相当。

そして、旧施設のごみ搬入プラントホームの巨大空間と事務棟をイノベーションし、ごみ減量と環境啓発の拠点「むさしのエコリゾート」の誕生も間近です。市直営で運営しますが、名称・コンセプトを含め、多数の環境団体が参加する連携会議や高校生大生中心のPRプロジェクトなど、多くの市民がかかわる形で進めてきました。コロナ禍で会議が滞りオープンイベントは不可となつてしまいましたが、生活者ネットワークと西園寺みきこは、市民の知恵を結集し、みんなで施設を育み活用する、そのための提案を続けていきます。

もちろん、「発電できるんだからどんどん燃やしてもいいのでは?」には反対です。「ごみを増やさないう」が市民と行政の譲れない約束。生活者ネットワークの主張は変わりません。

武蔵野・生活者ネットワーク  
市議会議員 西園寺みきこ

## 刑法の制度不備を問う

### 性暴力を絶対に許さない!

### 東京・生活者ネットワーク、刑法改正に向けて要望書を提出

自民党の杉田水脈衆議院議員による「女性はいくらでも嘘をつける」という性暴力被害者を侮辱するような発言は看過できない出来事である。性暴力被害の問題は、個人の尊厳、人生や生活に関わる重要な政治課題であり、公の立場にある人が正しい知識をもたず差別につながるような言動を繰り返すことそのものが重大な人権侵害だ。

こうした言動が起こる背景には、性暴力を犯罪として規定する刑法の制度不備があり、そのことが被害者バッシングの風潮を強める要因にもなっている。刑法は2017年に110年ぶりに改正され、強姦の定義が変わり強制性交等罪となり、被害者が女性だけでなく男性も対象となるなど改善もあった。しかし、依然として暴行・脅迫要件があり、被害者はその証明のために苦しい状況に立たされざるを得ない。暴行・脅迫を立証できるような激しい抵抗をしなければ、犯罪として起訴されない、という法の作りは被害者にとって理不尽以外の何物でもない。

現在、刑法改正時の見直し規定に沿い、法務省に「性犯罪に関する刑事法検討会」が設置され、議論が進められている。刑法改正の見直しについては、被害当事者を含む多くの女性団体が具体的な改正内容の提言を行っているが、東京・生活者ネットワークでは、この動きを受け刑法改正に向け、刑法改正についての要望書を、10月6日付で内閣総理大臣、総務大臣、内閣府特命担当大臣(男女共同参画)あてに提出した。具体的な要望項目は、

①強制性交等罪における暴行・脅迫要件の見直し ②配偶者間

## ごみ処理は、自区内処理と市民自治で未来につなぐ武蔵野クリーンセンター/むさしのエコリゾート発進

人口14万7000人の武蔵野市は「自区内処理」の原則に則り、市役所すぐ北隣にごみ中間処理施設、武蔵野クリーンセンターを設置しています。旧施設の老朽化を受け、新クリーンセンターが2017年東隣に竣工。旧事務棟をリノベーションした環境啓発施設「むさしのエコリゾート」をこの秋開設しました。

迷惑施設の典型、ごみ処理施設。旧施設(1984年)は故寄本勝美さん(当時早稲田大学教授)を委員長としたまちづくり委員会が徹して話し合い「自分たちのごみは自分たちで処理するしかない」を共有、稼働後も行政と市民の信頼関係を築きあげてきました。市民の声に応え、事故・火災・汚染等常に情報公開

してきたことは市民自治の成果です。その歴史の上に、施設周辺整備協議会を10年間積み重ね、2019年新焼却施設の完成に漕ぎつけたのです。

**停電時にも頼りになる「ごみ発電」でエネルギー自立!**

新施設は「地域に開く」がコンセプト。「ガラスばり通路から

建物リユースで、環境啓発施設むさしのエコリゾート誕生

注・1680kW蓄電池は、一般向けEV(電気自動車)27台分相当。  
注・二酸化炭素1000トンは、小学校6校排出分に相当。

そして、旧施設のごみ搬入プラントホームの巨大空間と事務棟をイノベーションし、ごみ減量と環境啓発の拠点「むさしのエコリゾート」の誕生も間近です。市直営で運営しますが、名称・コンセプトを含め、多数の環境団体が参加する連携会議や高校生大生中心のPRプロジェクトなど、多くの市民がかかわる形で進めてきました。コロナ禍で会議が滞りオープンイベントは不可となつてしまいましたが、生活者ネットワークと西園寺みきこは、市民の知恵を結集し、みんなで施設を育み活用する、そのための提案を続けていきます。

もちろん、「発電できるんだからどんどん燃やしてもいいのでは?」には反対です。「ごみを増やさないう」が市民と行政の譲れない約束。生活者ネットワークの主張は変わりません。

武蔵野・生活者ネットワーク  
市議会議員 西園寺みきこ



毎月11日に行われているフラワーデモと10月11日の国際ガールズ・デーにあわせ、東京・生活者ネットワーク女性部会の呼びかけでネット議員が立川駅北口広場に集まり、性暴力根絶と被害者差別への抗議を訴えた。2020年10月11日

の強姦の明記 ③性交同意年齢の引き上げ ④公訴時効期間の撤廃もしくは停止 ⑤地位・関係性を利用した性交等を処罰規定の対象とすること ⑥盗撮行為の位置づけ ⑦加害者更生プログラム受講の義務づけ ⑧監護者性交等罪の範囲拡大と適用範囲の拡大 ⑨障害児被害者の位置づけ——の9項目である。

海外ではすでに実施されている項目も多く、刑法以外の法整備による相談から支援までの医療や心理、福祉分野の専門家連携によるバックアップと併せ、国際基準の制度構築が必要だ。

生活者ネットワークは、刑法改正に向けた動きを注視するとともに、性暴力を許さない社会づくりのため、これからも地域から声をあげていく。

東京・生活者ネットワーク政策委員会・女性部会

Information

感染症利権と新型コロナワクチンの危険性

11月12日(木) 18:00 ~ 21:00 スペースたんぼ(水道橋駅) 講師:天笠啓祐(市民バイオテクノロジー情報室) 800円、学生400円 要予約 たんぼ舎 03-3238-9035

先住民族の遺骨を返せ! 琉球民族とアイヌ民族の訴え

11月13日(金) 19:00 ~ 渋谷区勤労福祉会館(渋谷駅) アイヌのたかひから学ぶ:上村英明(恵泉女学園大学教授/市民外交センター共同代表) 500円 琉球人遺骨返還請求訴訟を支える会/関東 090-3910-4140

朝鮮学校差別反対集会 官民ヘイトの中で私たちはどう闘うのか

11月21日(土) 14:00 ~ 文京区民センター 3A室(春日駅、後楽園駅) /オンライン 講演:安田浩一(ノンフィクションライター) 各地域からの報告 カンパ500円 朝鮮学校「無償化」排除に反対する連絡会 080-3930-4971

日本原電東海第二原発をとめよう! 11.27集会

11月27日(金) 18:15 ~ 20:30 文京区民センター 3A室(春日駅、後楽園駅) 発言:山崎久隆(たんぼ舎)、大石光伸(東海第二原発差止訴訟団)、披田信一郎(東海第二原発の再稼働を止める会) 500円 とめよう!東海第二原発首都圏連絡会 03-3238-9035

ベランダ発電工作セミナー第6回

12月5日(土) 14:00 ~ 16:30 武蔵野スイングスカイルーム(武蔵境駅) 組み立て・持ち帰りAコース=25,000円、5組10人まで 見学Bコース=500円、10人まで NPOむさしの市民エネルギー FAX0422-36-3767 090-6015-8706



まもなく訪れる5G革命。超高速5G通信は、私たちの生活を劇的に変える技術であると喧伝されている。一方で、それは様々なデバイスがネットワーク化される世界であり、ハッキングや政府などによる監視のリスクも大きくなる。「デジタル技術と5Gがもたらすもの—その光と影」をテーマに、生活者ネットが連続開催してきた学びと意見交換の場で、講師の上田昌文さん(NPO法人市民科学研究室代表)と、左から東京・生活者ネットワーク前都議の小松久子、山内れい子都議、前都議の西崎光子。9月30日

新政権は、情報通信技術の利用を前のめりに進めているが、理念なき技術となりがねない。今回改正された「デジタルファースト条例」は、条例名や目的を見ても、民間の企業活動も含めて、国や都が積極的に進めている5Gや官民連携データプラットフォームの動きへのス

デジタルファースト条例 個人データ保護の議論も進めよ

第3回定例会が閉会した。今議会に提出された補正予算はコロナ対策として9回目で、3413億円。さらに、10月1日から東京も対象となった国のGoToトラベルに上乗せして、都民が都内観光する際に1泊5000円助成する都内観光促進事業23億円が追加された。GoToトラベルは、制度設計の問題、税金投入が観光業者ばかりであり、感染対策とのバランスなど、多くの批判がある。新型コロナウイルス感染症対策条例改正案がようやく議案となった。これまで補正予算や条例改正がたびたび専決処分されてきた。この条例は、4月の制定時も専決処分で、さらに7月臨時会閉会3日後に専決処分改正された。機動的に議論できるよう通年議会の必要性が増している。議会の改革の議論に加えるべきだ。

東京2020大会の開催と成功に関する決議に反対

大会延期にともなう追加費用は3000億円規模と目されており、組織委員会は大会の簡素化を検討したが、削減は300億円にとどまる見通しだ。さらに、コロナ対策費用は膨らむと予測されている。IOCをはじめ組織委員会、新首相も、なんとしてでも開催するんだと意気込んでいるが、今の時点での開催は、選手やボランティアの安全を無視した無謀な行為だ。中止すると、IOCには巨額の放映権料が入らなくなるなど、巨大な打撃を受けることから、IOCは安全よりも経済を優先していると言わざるを得ない。

東京・生活者ネットワーク

都議会REPORT



都議会第3回定例会から 機動的議論のために通年議会を!

東京・生活者ネットワーク都議会議員 山内れい子 [国立市・国分寺市]

多摩川洪水箇所を歩く グリーンインフラの促進で 災害に強いまちへ



世田谷区生活者ネットワーク区議会議員 金井えり子

9月20日、昨年の台風19号で洪水被害があった多摩川へ行ってきました。山梨県の笠取山を源流部として東京を通り、神奈川県から東京湾へと流れていく多摩川。今回は府中から調布、狛江、世田谷の各流域を視察。同じ川の課題を抱える生活者ネットワークの調布市議木下ささん、狛江市議まつぎさき淑子さん、世田谷区議田中みち子さんと共に、昨年の様子、それぞれの対策や現状を共有しつつ、NPO法人多摩川センター代表の山道省三さんを講師に多摩川について学びました。

府中、調布、狛江、世田谷へ 新たな生態系が息づく多摩川の今 まずは言葉の定義から。▼洪水とは、川の増水のこと▼水害は洪水により財産や命に被害をもたらし▼堤防をつくったことで堤防と堤防の間が川となったこと。私たちが川幅だ



世田谷区二子玉川を流れる多摩川。無堤防区間と、堤防ができたところの境目に、堤防がわりの大型土のうが大量に積み重なっていた



府中の森郷土博物館近くの多摩川。台風被害から1年がたち、すべて流された川べりも雑草でいっぱい。堤防の上は舗装され自転車がスピードを出して走っていく。川のそばに桜が多いのは、桜の葉の殺菌効果と、花見客が堤防となる地面を踏み固めるといふ狙いがあったから、と教えられる。先人の知恵=グリーンインフラを実感したフィールドワークとなった。2020年9月20日

川は生きています。多摩川の自然を活かす水害対策を! 水害対策として、多摩川の自然を形成してきた樹木が判断基準となることがわかります。昔は田んぼや畑が遊水池、湿地の役割を担っていました。川を流れてきた種から様々な木や草がはえ、それに寄生する動植物が増え、大きな木も防災林として役立っていたのです。豪雨があっても、急激な増水にならないよう雨水をためてゆっくり川へ流す、それが自然にできていたのです。こうした自然の摂理に倣い、都市整備部門に対する提案にグリーンインフラ促進の視点を活かしていきたいと思えます。

都政 NOW 区市とつなぐ

編集後記 / 安倍政治を引き継ぐ、その言葉通り、菅政権の横暴が始まった。まずは、私たちも折々に傍聴を続けてきた日本学術会議の、その新会員の任命拒否問題だ。学問の自由と、これに連絡する市民社会の発展を封殺するかの横暴は承服できるものではない。東京電力福島第一原発の処理汚染水の海洋放出も大問題だ。政府及び経産大臣によると、今月中にも薄めて放出することを決めるというが、現在ある処理汚染水の7割には、トリチウムのみならずセシウム134・137、ストロンチウム90、ヨウ素129などの放射性核種が基準を上回って残留している。東電の表明する二次処理も、その確実性や総量は公表されていない。仮に二次処理が確実に行われたとしても、環境に流れてよい濃度の10倍を軽く越えるトリチウム濃度は解消されることはない。放射能は閉じ込め拡散しないことを前提に、すでに提案されている長期安定保管やモルタル固化処分を含め、海洋放出以外の案についてこそ公開の場で、開かれた議論が行われるべきだ。(加藤)